

井上眼科病院 同門会だより 第7回

もりちか眼科クリニック もりちか ちづ 森近 千都 院長

平成21年3月から台東区入谷で開業して約5年が経ちました。浅草にも近い下町でお子さんからご高齢の方まで幅広い年齢層の方がお住まいになり、中には四代にわたり受診されるご家族もいらっしゃいます。近隣の方も色々と助けてくださり、良い環境で開業させて頂いております。

平成10年から6年間ほど、井上眼科病院でお世話になりました。大学病院とクリニックの両方の役目を併せ持つ井上眼科病院で、多くの疾患を診ることができ、諸先輩方からも色々ご指導頂きました。今も迷うこと悩むことがたくさんございますが、この6年間の貴重な経験があり、今の私があると思っております。

井上治郎先生が朝早くから夜遅くまで病院にいらしゃり、診察や手術以外でも医局員のこと、スタッフの方のことを細かく

く気遣われておりました。開業してから井上治郎先生のご苦労がよくわかった気がしております。そして患者さんの立場で、という本当の意味も井上治郎先生に教えて頂きました。

現在も井上賢治先生のご厚意に甘え、緑内障、白内障、神経眼科疾患、網膜硝子体疾患と、たくさんの患者さんがお世話になっております。井上眼科病院を受診された患者さんはみなさん喜ばれております。井上賢治先生はじめ、諸先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。

これからも入谷で患者さんに安心して笑顔で帰って頂ける医療を、と思っております。

一人では何もできず、スタッフや皆さまのお力をお借りしながら頑張っております。よろしくお願ひ致します。



森近院長・スタッフの皆さんと井上理事長



もりちか眼科クリニック

もりちか眼科クリニック

〒110-0013
東京都台東区入谷1-5-11
町田ビル1階
TEL 03-5808-1813

Vol.87
2014.1

井上眼科だより

INOUE GANKA DAYORI



平成二十六年元旦



主な内容

- 2面 特集 西葛西・井上眼科病院 移転・新築 網膜硝子体センター体制の確立と電子カルテ導入
- 3面 お茶の水だより:レーシック説明会 名誉院長 若倉雅登 新刊と講座のご案内 西葛西だより:予約制開始のお知らせ 知っ得セミナー
- 4面 同門会だより(もりちか眼科クリニック 森近千都 院長) 2014年の抱負

2014年の抱負

いのうえ けんじ 井上 賢治 (医療法人社団済安堂 理事長、井上眼科病院 院長)
新たに屈折矯正の専門外来をお茶の水・井上眼科クリニックに開設します。強度近視・老視に取り組み、より良い見え方を患者さまに提供できるよう頑張ります。

わかくら まさと 若倉 雅登 (井上眼科病院 名誉院長)
神経眼科や心療眼科って何という方もおられるでしょう。この領域の意義や重要性を診療や文章を通して、今年も説いてゆきます。

おかやま りょうこ 岡山 良子 (お茶の水・井上眼科クリニック 院長)
今年、お茶の水・井上眼科クリニックに「こども」の眼疾患全般を扱う小児専門外来が常設されていることを積極的にアピールしていきたいと思ひます。

とくだ よしひろ 徳田 芳浩 (井上眼科病院 副院長)
眼科専門病院として、眼科技術の伝承は非常に重要な使命だと考えています。来年もより一層、多くの先生方のさまざまな技術の修得に貢献できるよう尽くして参りたい所存です。

すがはら みちたか 菅原 道孝 (井上眼科病院 副院長)
昨年同様、今年も精一杯頑張ります。今年もよろしくお願ひいたします。

ほり さだお 堀 貞夫 (西葛西・井上眼科病院 院長)
新病院移転にあたり円滑な診療を患者さまに提供できるよう、万端の準備をする一年といたします。

みやなが よしたか 宮永 嘉隆 (西葛西・井上眼科病院 名誉院長、西葛西井上眼科クリニック 所長)
毎日のオールをしっかりと漕ごう。流れている水は腐らない!

かつ み おさむ 勝海 修 (西葛西井上眼科こどもクリニック 所長)
2014年も「こどもの眼の健康」のために、こどもクリニックスタッフ一同頑張りたいと思ひます。

おの の ひさと 大野 尚登 (西葛西・井上眼科病院 副院長)
来る2014年も「正確な診断と適切な治療」をモットーに患者さまに接していきたいと思ひます。

本年もよろしくお願ひいたします。



いのうえ けんじ 医療法人社団済安堂 理事長 井上眼科病院 院長 井上 賢治

新年おめでとうございます。
昨年は富士山の世界文化遺産登録、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定など、明るく喜ばしいニュースがありました。日本が今後どのように様変わりしてゆくか、期待を持って見守りたいと思ひます。
私ども井上眼科病院グループは、2015年春に「西葛西・井上眼科病院」を移転・新築します。それに向けて様々な取り組みを行いました。4月には、医師の異動などにより西葛西・井上眼科病院での網膜硝子体関連疾患の体

制強化を図るとともに、お茶の水・井上眼科クリニックでは網膜硝子体外来を新設いたしました。10月には、関係各位のご協力を得て、地鎮祭を行いました。いよいよあと1年余りです。これからは、お茶の水と西葛西の各施設間の連携を一層強固なものとし、「患者さま第一主義」を実践すべく、今一度基本に立ち返って診療体制などを改善して参る所存です。
当グループは「『眼』の総合病院の確立」を基本理念に掲げていることから、外来診療や手術において多様な

疾患に対応できるよう、知識や技術のアップデートに日々努めています。昨年も、研究会や勉強会を主催しました。また、医師やコメディカル(医療従事者)の多くが学会参加・発表や論文投稿を行い、知識を取得しています。
旧年中は、患者さまをはじめ多くの方々より多大なるご支援いただき、厚く御礼申し上げます。井上眼科病院グループ職員一同精進して参りますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「井上眼科だより」に関するご意見・ご感想・取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、広報課までご連絡ください。e-mail:press-agent@inouye-eye.or.jp

医療法人社団 済安堂 井上眼科病院

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地 TEL 03-3295-0911
www.inouye-eye.or.jp

表紙写真 上段左から大野尚登、堀貞夫、宮永嘉隆、勝海修 下段左から菅原道孝、岡山良子、井上賢治、若倉雅登、徳田芳浩

井上眼科病院
www.inouye-eye.or.jp

特集 西葛西・井上眼科病院 移転・新築

新しい「西葛西・井上眼科病院」の竣工まで、いよいよあと1年となりました。新病院はどのように変わるのか。ハードとソフトの両面からご紹介いたします。

①1か所に集約し、より効率的に

白内障や網膜硝子体などの一般外来と入院・手術を行う「西葛西・井上眼科病院」の機能に、コンタクトレンズなどの視能矯正を専門とする「西葛西井上眼科クリニック」並びに小児の眼疾患を扱う「西葛西井上眼科こどもクリニック」の1病院2診療所が、1か所に集約されるため、より効率的に、また総合的にさまざまな眼の疾患に対応できるようになります。院内は患者さまの動線に合わせて、受付・検査・診察・会計を効率よく配置し、移動などによるご負担を軽減します。受付には、和紙造形作家・堀木エリ子さんのオブジェを設置し、明るい開放的な空間で患者さまをお迎えします。



2015年春竣工「西葛西・井上眼科病院」

4階	病棟
3階	手術室 病棟
2階	一般外来(診察)、専門外来(診察) 特殊検査、小児外来(検査・診察)
1階	受付・会計、一般・専門外来(検査) コンタクトレンズ外来(検査・診察)

②災害時にも強い、より安全な施設に

患者さまの安全確保を第一に設計し、耐震強度を現在の1.25倍としています。災害時の誘導や帰宅困難者用備蓄などの対策にも力を入れています。

③「ユニバーサルデザイン」で、わかりやすく

「できるだけ多くの方にとって使いやすい施設」をコンセプトに、「お茶の水」の施設に導入し好評を得ている「ユニバーサルデザイン」を随所に取り入れています。専門家の意見の他、勉強会や調査活動から得た利用者の声を反映し、居心地のよい快適な施設となるよう、サインやトイレなどに工夫をこらしています。

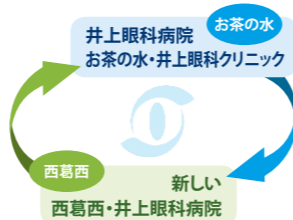
④電子カルテを導入し、診療をスムーズに

当院の診療体制に合わせてカスタマイズされた電子カルテを導入します。同時に複数箇所からカルテを参照することが可能となり、カルテの移動などのタイムロス解消することが

できます。患者さまの受診データなどの個人情報、厳重に管理いたします。

⑤「お茶の水」との連携を強化し、患者さまのニーズに応えます

「網膜硝子体疾患」への対応強化はもちろん、「お茶の水」の施設と協力し、総合的な眼科医療サービスを提供していきます。2013年11月には、井上眼科病院の医師による専門外来も先行スタートしています。



⑥地域の皆様に愛される、地域密着の病院を目指します

各種セミナーの開催など、地域に開かれた病院運営を目指します。そして、皆様に頼られる病院となるよう、職員一同切磋琢磨し、「患者さま第一主義」を実践します。



新病院の建築概要

住所: 東京都江戸川区西葛西3丁目12番6、他
建物: 地下1階、地上4階(鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造)
敷地面積: 1,442.04㎡ 高さ: 18.7m 建築面積: 815.72㎡
延床面積: 3,481.00㎡ 病床数: 32床
診療科: 眼科(一般眼科、専門眼科、小児眼科、コンタクトレンズ眼科)

網膜硝子体センター体制の確立と電子カルテ導入

手術件数・内容ともにより充実した網膜硝子体センターの確立を目指す、その担い手の一つが「電子カルテ導入」です。現在建設中の新病院が稼働すると同時に電子カルテが導入されます。これにより紙ベースで扱っている診療情報がほぼ全て電子化されます。データの手作業がなくなり、タイムリーな情報共有が可能になります。また、ファイリングシステム導入でデータ解析が可能になります。

して入力する機会が増えます。電子入力・読み込み・リンクなどのIT技術を使いこなす知識と熟練が求められ、導入前の丹念な訓練が必須です。

このような知識・能力以上に必要なことはソフト面の充実です。スタッフがキーボード入力に時間を取られるあまり患者との対話が減少し、気配り・目配りがおろそかになる懸念があるのです。

我々の理想とする網膜硝子体センター体制の確立にむけ、新病院稼働までの残り1年間、準備に取り組みます。

西葛西・井上眼科病院 院長 堀 貞夫

お茶の水だより

井上眼科病院レーシック(近視矯正手術)説明会

レーシックに関心をお持ちの方、実際に検査・診察を受ける前に説明を聞いてみたいとお考えの方は、お気軽にご参加ください。担当医師との個別相談も可能です(希望者のみ、お一人5分程度)。

- 日時: 2014年1月15日(水)、2月19日(水)、3月19日(水) 午後6時30分より1時間程度
- 場所: 井上眼科病院1階 ■費用: 無料
- お電話での予約: **フリーダイヤル 0120-48-4930** (受付時間: 午前9時~午後5時 ※日曜・祝日を除く)
- ホームページから予約:

オススメ!

~名誉院長 若倉雅登 新刊と講座のご案内~

新刊 「絶望からはじまる患者力 — 視覚障害を超えて」

大切なことは、不治の病をもつ患者が教えてくれた

井上眼科病院 名誉院長・心療眼科医 若倉 雅登

名眼科医が診察室で学んだ
〈生き抜く哲学〉とは?
健康に不安のある人も そうでない人も、
誰もが知っておくべき、
人生の羅針盤がここにある。



春秋社/定価(本体1,700円+税)

講座 眼と視覚からの健康作戦

視覚は、人間が生きてゆく上で最も大切で、繊細な感覚です。眼や視覚の加齢や病気を正しく理解し、共存しながら、生き生きと楽しい後半生を作り上げていく作戦を立て、「ヘルシーエイジング」を実践しましょう。

講師: 井上眼科病院 名誉院長 若倉雅登
日時: 2014年2月1日(土) 11時~12時30分
受講料: 一般 3,570円(税込)
会場: 朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾 新宿教室

お問い合わせ先: 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル4階(受付)
tel: 03-3344-1941(平日9:30~19:00、土9:30~18:30)
<http://www.asahiculture.com/shinjuku/>

朝日カルチャーセンター | 新宿
朝日JTB・交流文化塾

西葛西だより

西葛西・井上眼科病院 予約制開始のお知らせ | 待ち時間の短縮を目指します |

2014年1月6日(月)より、西葛西・井上眼科病院は、予約制となりました。

予約方法

ご予約は、お電話にて受け付けます。

03-5605-2100 (受付時間: 午前8時30分~午後4時30分*日曜・祝日を除く)

当院の電話は自動音声対応です。音声ガイダンスに従いご予約ください。

ご予約受付可能期間

受診日の4か月前から3日前まで*受け付けます。

- *日曜・祝日などの休診日を除きます。
- 予約の変更も受診日の3日前までとなります。
- 急な病状の変化など急患の場合は、そのままご来院ください。

知っ得セミナー

西葛西・井上眼科病院 第14回 知っ得セミナー(無料)開催のご案内 ~毎月第2水曜日開催中~

日時: 2014年2月12日(水) 午後2時30分~午後3時00分 場所: 西葛西井上眼科こどもクリニック

テーマ: まつ毛や涙って大事なの? 講師: 武田 美知子(西葛西・井上眼科病院 看護師)

まつ毛や涙の役割やトラブルを起こさないための注意点についてお話しします。

お申し込みはお電話か当院職員まで TEL.03-5605-2100 どうぞ、お気軽にご参加ください。

第15回以降の予定は、決まり次第ホームページ(<http://www.inouye-eye.or.jp/nk-hospital/>)でお知らせいたします。